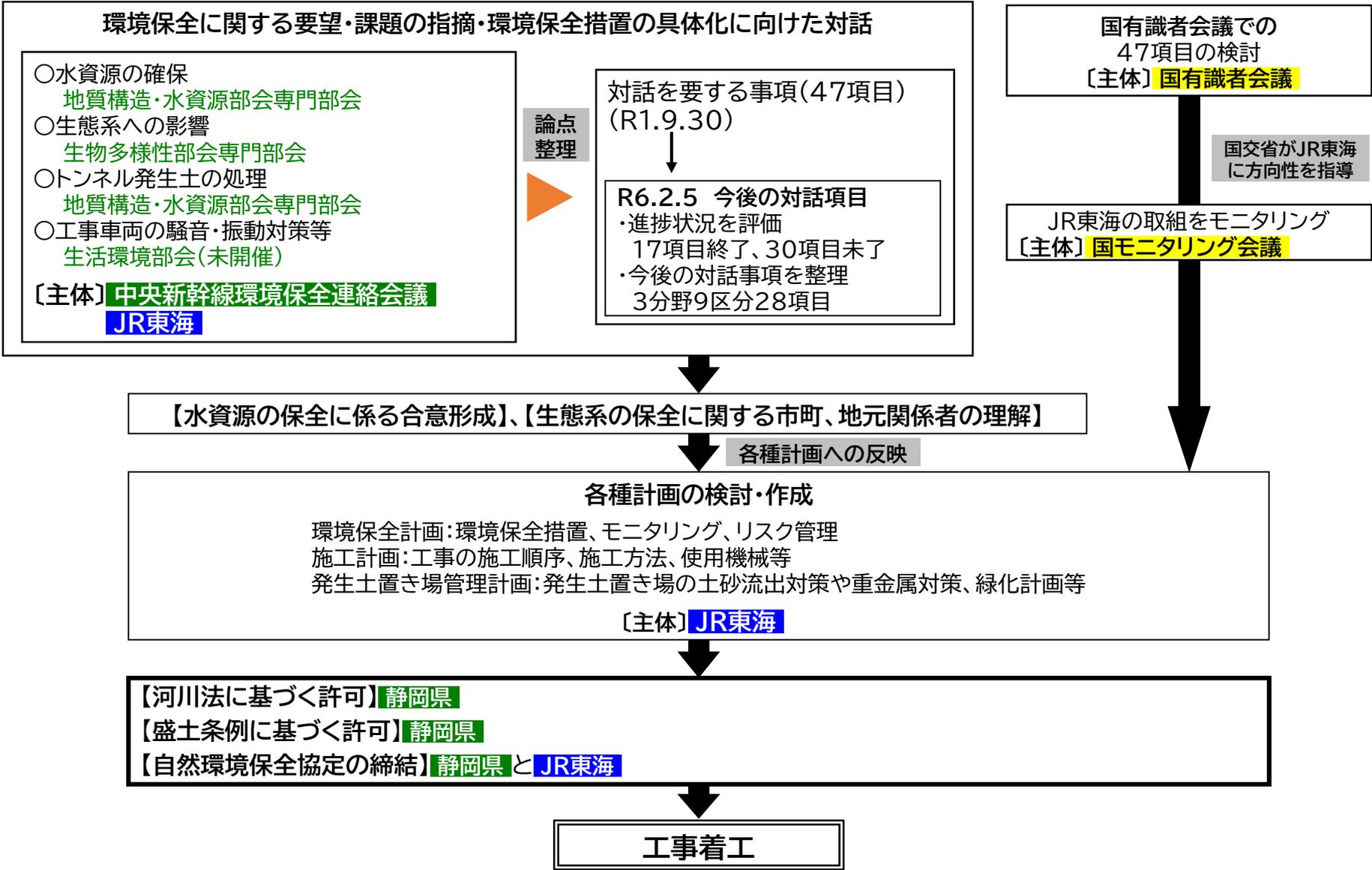


リニア中央新幹線工事着工までの主な流れ



環境保全に関する要望・課題の指摘・環境保全措置の具体化に向けた対話

- 水資源の確保
地質構造・水資源部会専門部会
- 生態系への影響
生物多様性部会専門部会
- トンネル発生土の処理
地質構造・水資源部会専門部会
- 工事車両の騒音・振動対策等
生活環境部会(未開催)

〔主体〕中央新幹線環境保全連絡会議
JR東海

論点整理

対話を要する事項(47項目)
(R1.9.30)

R6.2.5 今後の対話項目
・進捗状況进行评估
17項目終了、30項目未了
・今後の対話事項を整理
3分野9区分28項目

国有識者会議での
47項目の検討
〔主体〕国有識者会議

国交省がJR東海
に方向性を指導

JR東海の実施をモニタリング
〔主体〕国モニタリング会議

〔水資源の保全に係る合意形成〕、〔生態系の保全に関する市町、地元関係者の理解〕

各種計画への反映

各種計画の検討・作成

環境保全計画:環境保全措置、モニタリング、リスク管理
施工計画:工事の施工順序、施工方法、使用機械等
発生土置き場管理計画:発生土置き場の土砂流出対策や重金属対策、緑化計画等

〔主体〕JR東海

〔河川法に基づく許可〕静岡県
〔盛土条例に基づく許可〕静岡県
〔自然環境保全協定の締結〕静岡県とJR東海

工事着工